



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2021/2022)

- 国 際 会 長：世界とともにワイズメン
- アジア太平洋地域会長：100年を超えて改革しよう
- 西日本区理事：Challenges for the future 未来への挑戦
- 中 部 部 長：楽しくやろう ワイズ活動 地域とYMCAと共に
- 名古屋クラブ会長：誘い 誘われ 楽しむワイズ (名古屋クラブに愛はあるんか!?)

2021 ~ 2022 11月号 (No898)

11月例会プログラム

と き：2021年11月9日(火)7:00p.m. ~ 9:00p.m.
 ところ：名古屋YMCA・Zoom

- 司 会 中村 隆 君
- 開会宣言 会 長 平野 実郎 君
- ワイズソング
- 聖書朗読・祈祷 塩田 保 君
- プログラム
- 卓話「法医鑑定と研究をとおして思う事」
講 師 堤 肇氏 (法医学者)
- ハッピーバースディ
- 閉会宣言 会 長 平野 実郎 君

※ 今月の例会は食事がありません。

※ Zoomでの出席は可

第 2 例 会

と き：2021年11月16日(日)7:00p.m. ~ 8:00p.m.
 ところ：Zoom
 プログラム：下半期プログラム その他

12月号 原稿担当者

巻頭言 川口 恵さん 11月第一例会レポート

- 会 長 平野実郎 書 記 川本 戸田
- 副 会 長 会 計 川口 塩田
- プリテン 久保田 鈴木(貞) 平野

待ちわびてます「アフターコロナ」!

YMCAサービス・ユース事業主任

河口 裕亮 (彦根シャトー)

名古屋クラブの皆様こんにちは! 今期Yサ主任を仰せつかっております彦根シャトークラブの河口です。ワイズに入会して15年経ちましたが、「YYY」に深く関わる仕事は実は今回が初めてです。ワイズという所は本当に恐ろしい団体で、私の様な無知で未熟な人間にまで何故かこんな大役が回ってきました。でも折角受けた仕事です。今期はワイズ・YMCA・ユースを深く理解する機会を頂いたと捉えて、自身の勉強の為にも頑張っって前向きに取り組むたく考えていますので、皆様のご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。楽しみにしておりました中部部会はコロナ禍の影響を受けて一旦中止となっりましたが、新型コロナウイルスが「新型」とされる期間は通常約2年と言われています。時期的にはそろそろこれを超えようとしている所なので、これから徐々に収束に向かっっていくのだろうと期待をしています。そうなれば以前のようにマスクも付けずに飲食を共にし、大声で語り合い、一緒に歌える楽しい時間を持つ事も出来ますよね。あちこち飛び回っって皆さんと共に楽しくワイワイ出来る機会が本格的に再開される日が一日も早く戻っ来る事を心から願っっています。その際には是非お招き下さい!

10月クラブ出席		B F		10月 個人出席								第1例会 (10/12) ゲスト 清水 淳 (とやま)、山内ミハル (金沢)、広瀬謙一 (名古屋Yスタッフ)、名古屋Yリーダー2名 中部キャビネット会 (10/13 Zoom) 川本、戸田、谷川、平野、渡辺 京都ウエストクラブ第一例会 (10/22) 深谷 西日本区役員会 (10/23 ~ 24 大阪) 川口、深谷、渡辺 日和田クローズキャンプ (10/23 ~ 24) 中村、川本 (10/23) EMC懇談会 (10/30 Zoom) 渡辺 【部長公式訪問】 とやまクラブ第一例会 (10/11) 渡辺、川本 名古屋東海クラブ第一例会 (10/14) 渡辺、谷川 名古屋南山クラブ第一例会 (10/17) 渡辺、相馬、戸田、谷川、平野、平野メネット、平野コミット2名
在籍	人数	切手	Opt	第1	第2	第1	第2	第1	第2	第1	第2	
第1例会	14名	現金	Opt	小尾	○	鈴木(貞)		深谷	○			
メネット	0名			加藤	○	鈴木(学)	R	渡辺	R	R		
ゲスト・ビジター	5名	小計	Opt	川口	○	相馬	○					
第2例会	8名			川本	R	遠山	○	R				
メネット	0名	切手	Opt	河部	R	戸田	R	R				
ゲスト・ビジター	0名			鬼頭		谷川	○	R				
メーキャップ	0名	現金	Opt	木本		中村	○					
出席率	83.3%	合計	Opt	久保田		西村	○					
				塩田	○	平野	○	R				

○出席 R リモート出席 M メーキャップ

第一例会講師紹介

堤 肇氏 (法医学者)

1946年名古屋に生まれる。元名古屋クラブメンバーで日本基督教団名古屋中央教会員。

名古屋市立大学薬学部卒業後西尾市民病院勤務(1969年)、翌年に愛知県警察鑑識課法医理化学室に。鑑識課改称され、科学捜査研究所となる。その後、名古屋大学医学部法医学教室に在籍し、医学博士号修得(1976年)。2004年、研究所所長となり、2006年退官。参事官、警視正相当。その後2006年昭和大学医学部法医学客員教授となり2020年に退職。

■■■ 第1例会レポート ■■■

とき：2021年10月12日
ところ：名古屋YMCA、ZOOM

10月第1例会は冒頭学生リーダー2名(トミーとボムボム)の訪問がありチャリティランのアピールとリーダー会として参加するための資金援助要請があった。

その後本日のメインプログラムである大同大学教授の鷲見(すみ)哲也先生のZOOMによるリモート講演である。テーマは「台風、高潮の脅威とこれに備える」と題して大同大学のある名古屋市南区名南学区(キリスト教社会館もある)の水害リスクを具体的な例として分かり易くお話いただいた。名南学区は伊勢湾台風で大きな被害が出た地区であるが、その時と比べ今は堤防が強化され伊勢湾台風がまた来ても守

れる設計にはなっているが台風の規模やコース、タイミングによっては守り切れない台風は有り得るようである。

また水害には台風による高潮の他に地震による津波と豪雨による河川の氾濫がありそれぞれに行動の仕方に違いがあり、自分の命を守るためには住んでいる地域の特徴を知ることが大事で津波の到達予想時刻や近くを流れる川(南区なら天白川)が上流のどの地域に大雨が降ったらどれくらいの時差で増水するかとか知っておくと良い。また洪水で近くに避難できる高台が無い人はご近所付き合いを大事にして高い建物に住む人と仲良くしておくことが役に立つなど水害のリスクのある地区に住む人にとっては非常に実践的に役に立つお話でした。

(渡辺)



■■■ 第2例会レポート ■■■

とき：2021年10月21日(木)19:13～21:00
ところ：ZOOMによるリモート例会

1. 11月第一例会、12月以降の例会予定について

1-1. 11月第一礼拝は、堤 肇氏(つつみはじめ)を迎えての卓話例会。法医学者のキャリアを語っていただく。先生ご提供の資料は当日配布、当日回収とする。食事は無し、ハイブリッド方式で行う。

1-2. 12月第一例会は、12月11日(土)ホテルガーデンパレスにてクリスマス例会。南山クラブとの合同例会とする。アトラクションは南山クラブにて手配、その他は名古屋クラブにて段取り。第一部のクリスマス礼拝について、西村メン・塩田メン・川本メンで準備する。

1-3. 1月第一例会は、恒例のクラブメンバー全員の「今年の抱負を語る会」2分間スピーチとする。1月以降の例会については、今後のコロナ感染症の状況や会場

スペースなどを考慮し、食事提供の有無について検討開始する。

1-4. 2月以降の例会は、卓話例会を中心に組み立てていく予定。中日ドラゴンズ関連の卓話講師を招けないか?
→ 鈴木学メン主導で人選など検討を開始する。

2. 次年度クラブ会長について

2-1. 次年度クラブ会長について、自薦・他薦をみなさんから募っていた。結果、自薦は無し。他薦において最も多くの推薦のあった戸田メンに意向をお伺いしたところ、「ワイス歴が浅く、コロナ影響もあり、クラブメンバーの多くの方との接点が少ない状態であること。又、愛実の会理事長として仕事面での責任上、日程的に参加できない行事もある事が予想されるが、皆様のサポートを受けながら、自らが任を受けることによってワイス理解を深める気持ちはあるので、謹んでお受けする」との回答をいただいた。

→ 本日出席メンバー全員の総意として、11月第一例会

にて協議いただき最終決定とすることを取り決めた。

3. 地域奉仕・環境事業関連（めぐりあいの会、愛実の会）

3-1. 昨年度より実施している、震災・原発事故による県外避難者自主グループ「めぐりあいの会主催の芋ほりと芋煮会 2021」の支援要請を受け、今年も南山クラブの農園「南山農園」を会場に開催する。

日 時：11月21日（日）11:00～14:00

場 所：南山農園（豊明市）

参加費：大人800円、子ども400円

※ピザ、芋煮の準備、被災者の方々との交流について、クラブメンバーの協力を要請する。

※今件は西日本区宛にCSの助成申請を、名古屋クラブ・南山クラブの連名で行う。段取りは谷川メンが担当する。

3-2. 恒例の「愛実の会クリスマス」について、戸田メンより今年も協力を受け、実施する。

コロナ感染症の影響で、今年も館内への入室は禁止となっている。昨年はオンラインでライブ配信を実施したが、今年はより臨場感を期待し、愛実の会の玄関先にて「キャロリング」形式で行いたい旨の要請があった。選曲その他、バンドメンバー主導で方法を模索する。食事については昨年同様、谷川シェフの手料理、ケーキと献金のプレゼントも例年どおり実施する（予算：4万円）

3-3. 南山寮・中央有鄰学院・聖園天使園に対し、潮干狩り以外での接点（例えば歌の会など）を模索する。クリスマス時期は各施設共にイベントが多いため、この時期は避けることとした。

4. 熱海グローリー、和歌山紀の川クラブ3DBC交流会について

4-1. 今年度、名古屋クラブが3DBC交流会のホストクラブである。時期や場所、内容を協議する中で、今年度（6月迄）の開催は非常に難しいとの結論となった。今年度、コロナの影響で、東・西日本区の上半期の行事（各部会など）が全て下半期にずれ込み、特に中部・阪和部ともに部長選出クラブであり、部会やYYYフォーラムの準備に時間を要するため、3DBCを計画することが困難であるという理由による。→ 熱海、和歌山にこの旨を伝え、来期の早い時期（7月目標）の開催を申し入れる事とした。

5. クラブバナーについて

5-1. 第一例会にて、久保田メンより名古屋クラブバナーについて、現物を見ながらの状況説明があり、更新する旨の賛同を得た。約11万円の予算にて、制作開始を決定する。詳細については、久保田メンに一任（生地の種類やプリント方法など）する。12月例会または1月例会でのお披露目を目標とする。

6. ポータブルアンプ（スピーカー）購入の件

6-1. 例会がハイブリッド形式となり今後も続くことを予想し、リモート出席のメンバーにクリアな音声を届けるため増幅機能付きポータブルスピーカーの購入を検討し始め数か月経過。その間、機種選定を始め様々な意見交換がなされたが、本日の第二例会でも結論に至らなかった。

①ZOOM対応のクリアな音声を可能にするだけなら、増幅機能は不要である。

②名古屋YMCAに寄贈し、有効利用いただく意味で増幅機能付きが必要だとするならば、YMCAの使い勝手（屋外仕様が必要など）に合わせた機種選定が必要。

③その際、YMCAの使用頻度を併せて確認の必要がある。

※以上②③を名古屋YMCAに再度確認し、比較表の4案と5案のどちらかを（どちらもポータブルの一体型で、防滴か防滴で無いか）YMCAに選んでもらうこととした。

7. YMCAより（11月のプログラム）

7-1. インターナショナルチャリティーラン2021

昨年に続き、今年もリアル開催とWeekRunのハイブリッド方式で開催。リアル開催は11月13日（土）10:00～ 名城公園。名古屋クラブは例年通り2組エントリー（ランナーはYMCAに一任）。今年もみたらし団子の提供は中止。

7-2. 名古屋YMCAチャリティーゴルフ2021

11月18日（木）鈴鹿カントリークラブにて開催。名古屋クラブからの出席予定者は、河部、川本、塩田、鈴木学、遠山、中村、深谷、渡辺の8名（10/22現在）。京都部やびわこ部のワイスも大勢参加予定。（川本龍資）

ブリテン委員より お願い

各号に例会以外の活動報告を掲載しておりますが、全て当委員では把握できておりません。ワイスやYMCA関係の行事に参加された方はその旨ブリテン委員にお知らせください。宜しくお願いします。



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

今月の聖句

「疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。」

(マタイによる福音書 11:28)

西村 清

10月半ばになりまして急速に冷え込んできました。コロナ感染者もいつ減少に転じるとか心配されていましたが、急速に減少し、今日は(10月19日)10名と報道されています。以前のような日常生活に戻るでしょうか。それでもリバウンドが起こるかもしれないという心配もあります。今しばらく様子見、ということでしょうか。

さて今月の聖句はクリスチャンにとってはよく知られている聖書の箇所です。この世で生きていくことに疲れることは誰も経験します。様々な疲れがありますが、特に前向きに生きていく力を奪うような疲れは人間関係から生じてきます。だからと言って孤独に一人で生きていくこともできない存在です。「人間」とは「人と人との間」と書き、事実、人と人との交わりの中でしか生きていけない者です。人間には人と人とのぬくもりのある交わりが求められていますが、現実はその人間関係から疲れ、生きる力が奪われ

ることが多くあります。

「ヤマアラシのジレンマ」という言葉を聞かれたことがあるでしょうか。お互いに、ぬくもりを求め、寄り添おうとすると、ヤマアラシは全身、鋭い棘で覆われていますので、その棘で互いを傷つけ合うこととなります。また、私たちは重荷を負って生きています。一見、平穏な家庭に見える、どの家庭にもいろいろな重荷を持ち、また悩み事があるものです。

そのように疲れを覚え、重荷を負う者に、「わたしのもとに来なさい。休ませてあげよう」とイエス・キリストは呼びかけておられるのです。福音書の最後の28章19節で、「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる」と言われます。イエス・キリストは目に見えませんが、私たちと共にいてくださり、共に歩んでくださる方だということです。



YMCA ニュース

ハッピーバースデー

メネット

- 3日 小尾昌代さん
- 4日 長井衣世さん

冬・春シーズンプログラムのパンフレットが出来上がりました。10月末からWEBでの参加予約が始まっており、11月9日(火)から電話予約が始まる予定です。

YMCA 11月の予定

11月13日(土) チャリティーラン

(9:30 受付開始、10:00 スタート、場所:名城公園)

11月18日(木) チャリティーゴルフ

(場所:鈴鹿カンツリークラブ 中/西コース)

会計より 会費納入 のお願い

会費は月額7,000円、年額84,000円です。特別メネット会員は年額24,000円です)できるだけ6ヶ月分42,000円を7月と1月に納入して下さるよう、お願いします。(3ヶ月分ずつ納入される方は7月、10月、1月、4月に納入して下さい)

ゆうちょ銀行 記号12120 番号82306781 なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ